

つながる心をカタチに… 「輪」になる「和」になるプロジェクト



東日本の方々へのメッセージを書いた短冊を「輪」にさせていただき、その想いの輪をたくさん繋ぎ合わせていく活動を実施しました。

多くの方々のご参加により、プロジェクトが終了した10月末までには、総計93m(2,057輪)の「想いの輪」ができました。



東日本大震災写真展



写真を見ながら改めて東日本大震災を考える機会として、1月8日～22日まで写真展を開催しました。

写真展では、【みえ発！ボラパック】の様子や現地スタッフが撮影していた発災直後の山田町の写真を展示しました。初日・2日目には、その現地スタッフによる撮影時の山田町の様子を、写真と共に語る時間も設けました。

現在、写真パネルは、希望する団体・事業所等に貸し出しを実施しています。

東日本大震災座談会 in みえ ～ ボランティアについて知り隊・話し隊～



東日本大震災の被災地ボランティアに興味・関心がある方々や、実際に経験された方々が、ボランティア活動について一緒になって疑問や考えを話し合う座談会を実施しました。

5月～8月にかけて3回開催し、のべ81名の方々が参加されました。



活動報告会・講師派遣

「被災地でのボランティア活動経験を学校の生徒に話して欲しい。」「イベントでボランティアに関するトークライブを実施したい。」そんな要望があった時、【みえ発！ボラパック】に参加された方に報告会や講師のお願いをさせていただくことがあります。

ご自身のボランティア経験を語ることを通して、より多くの方々に「東日本大震災」や「ボランティア」について考えていただく機会となっています。

以下は、【みえ発！ボラパック】参加者が、県内中学校で報告会を実施した時の参加生徒の感想です。

- ◆明日は何が起こるかわからないから、一日一日を大切にしていきたいと思った。
- ◆今は被災地に直接行ったりしてボランティアをすることはできないけど、小さなことも自分にできることがあると分かったから、行動に移していけたらいいなと思った。「ありがとう」という言葉は人の心を動かす大切な言葉だと思った。